

自己点検・自己評価 報告書

インターナショナル日本学校

2022年6月30日

本校は、日本語教育機関の告示基準第1項第18号に基づき、教育の水準の維持及び向上と適切な業務運営を継続させるため、自己点検及び自己評価項目を設定し定期的に点検・評価を行う。

自己点検・自己評価は5段階評価とする。

『5：達成している 4：ほぼ達成している 3：どちらともいえない 2：取り組みを検討中
1：改善が必要』

自己点検・自己評価は当校のホームページにて公開する。

理念及び教育目標

本校設置の趣旨は、ここ数年急激に増えている日本語学習希望者を受け入れ、適切な教育を行うことのできる教育施設を新たに市内につくることである。現在、四日市市内でも日本語学習を希望する外国人は、ここ数年の間、増加の一途をたどっている。しかし、それらの日本語学習希望者を受け入れる体制は現状は十分ではない。今や諸外国との様々な交流なくしては今後の日本の発展も考えられないこの時代に、日本と外国との架け橋となれる人材を育てることは日本社会にとっての急務である。

本校で学び、いずれ日本や学生本人のそれぞれの出身地で活躍・貢献できる人材を育てたい。そのためには、学生がそれぞれの人生への希望を実現できるよう、教師・学校と学生たちの相互で協力し合って作り上げていける開かれた学校作りを目標としたい。

1.教育理念・目標評価	評価欄
1-1 学校の理念・目標・育成人材像は適切に定められているか	5
1-2 学校の理念・目標は社会の要請に合致しているか	5
1-3 学校の理念・目標・育成人材像が教職員及び学生に周知されているか	5

【取り組み・課題】

- ・生活面での指導を強化し、挨拶、清掃などを徹底し指導している。

2.学校運営評価	
2-1 日本語教育機関の告示基準に適合しているか	5
2-2 運営方針や経営目標が明確化されているか	5
2-3 管理運営の諸規定が整備され、規定に基づいた運営が行われているか	5
2-4 意思決定が組織的に行われ、有効に機能しているか	5
2-5 職員の人員配置、役割分担は適切か	5
2-6 外部からの情報収集が効率的に行われ、かつ、共有化する仕組みがある	3
2-7 学生、入学志願者及び経費支弁者に対して、理解できる言語で情報提供をおこなっているか	5
2-8 授業や運営に関する学生からの相談の担当者が特定され、適切に対処しているか	5
2-9 災害時の危機管理体制は周知されているか	5
2-10 業務の見直し、及び効率的な運営の検討が定期的、かつ組織的に行われている	5

【取り組み・課題】

- ・日々の業務及び目標達成に支障がない人材を確保している。
- ・2-6については、コロナ禍のため外部とのかかわりが少なくなり情報収集・共有が難しいですが、今後は増やしていきたいと考えております。
- ・学生及び入学志願者へは現地の日本語学校職員立会いの元、理解できる言語で対応しております
- ・災害時の避難先に関しても実際に足を運び、場所の確認及び対応の仕方も説明済。

3.教育活動	
3-1 教育理念・教育目標に沿ったコースを設定しているか	5
3-2 進学に繋がる現実的な日本語教育カリキュラム編成になっているか	5
3-3 教員の能力、経験等を勘案し、適切な教員配置をしているか	5
3-4 主教材、補助教材の活用方法は適切かつ著作権法に留意しているか	5
3-5 カリキュラムの進行状況が教員間で共有できているか	5
3-6 出席簿及び学習記録簿を備え、実施した授業を正確に記録しているか	5

【取り組み・課題】

- ・学生の日本語力に合わせたカリキュラムを作成し、目標達成に向け教員配置を行っている。出席率・成績評価など学生情報も共有している。

4. 教育成果	
4-1 入学から卒業までの成績の記録・保管は適正に行われているか	5
4-2 成績評価、進級、卒業の判定基準は明確となっているか	5
4-3 日本語能力試験など外部試験の結果の把握をしているか	5
4-4 卒業後の進路の把握をしているか	5

【取り組み・課題】

- ・外部試験の申し込みは学校一括でしており、結果も学校に来ます。卒業後の進路も把握しており、進学先の学校様からも在籍状況など連絡をいただいております。

5.学生支援	
5-1 入学直後に生活・学習のオリエンテーションを行っているか	5
5-2 日本社会を理解し、適応するための取り組みを行っているか	5
5-3 資格外活動に関する指導及び支援を行っているか	5
5-4 不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取り組みを継続的に行っているか	5
5-5 入管法上の留意点について学生への伝達、指導を定期的に行っている	5
5-5 全員が国民健康保険、留学生保険に加入しているか	5
5-6 病気、事故の場合の相談体制を整備しているか	5
5-7 進路指導を適切に行っているか	5
5-8 進学情報は最新のものを用意し、学生が観覧できる状態にあるか	5
5-9 住居支援を行っているか	5

【取り組み・課題】

- ・定期的にオリエンテーションを実施し、入管法を周知している。特に資格外活動の指導、緊急時の対応については毎月のようにオリエンテーションで指導。
生活の時間では、警察や消防署からのオリエンテーションも設け、留学生生活が安心して送れるように指導。

6.教育環境	
6-1 学校の施設・設備は語学教育を行うのに適切に整備されているか	5
6-2 授業時間外に自習できる部屋の確保に努めているか	5
6-3 視聴覚教材や IT を利用した授業が可能な設備や教育用機器を整備しているか	5
6-4 法令上必要な設備等を備えている	5
6-5 教員及び職員の執務に必要なスペースを確保しているか	5
6-6 バイアフリー対策を施しているか	1
6-7 同時に授業を受ける学生数に応じた数のトイレを設置しているか	5
6-8 教育内容及び学生数に応じた図書やメディアが整備され、常時利用可能であるか	4

【取り組み・課題】

- ・学生達が快適な環境で授業に集中できるように配慮している。教室は1Fなので車いすでも入室可能ですが、トイレはバイアフリー対策は現状施しておりません。

7.入学者の募集	
7-1 正確な学校情報を開示し、入学希望者及び経費支弁者に、理解できる言語で適切に学校説明を行うよう努めているか	5
7-2 入学志願者の学習能力、勉学意欲、日本語能力などを確認すると共に、受け入れるコース内容が志願者の学習ニーズと合致することを確認しているか	5
7-3 入学選考基準及び方法が明確化され、適切な体制で入学選考を行っているか	4
7-4 入学検定料、入学金、授業料、その他の納付金の金額及び納付時期、並びに学費以外に入学後必要になる費用が明示されている	5
7-5 関係諸法令に基づいた学費返還規定が定められ、公開されている	5

【取り組み・課題】

- ・コロナ禍で現地での学生選考面接ができなくなったため、スカイプで入学希望者の面接を行いました。募集要項や学校パンフレットは予め現地の学校にメールで送っており、それを見ながら説明致しました。現地の日本語学校の先生に通訳をお願いし、現地の言葉で分かるように説明していただきました。

8.財務	
8-1 財務状況は、中長期的に安定しているか	5
8-2 予算・収支計画の有効性及び妥当性が保たれているか	5
8-3 適正な会計監査が実施されているか	5

9. 法令遵守	
9-1 法令遵守に関する担当者を特定しているか	5
9-2 教職員のコンプライアンス意識を高めるための取り組みを行っているか	5
9-3 個人情報保護のための対策をとっているか	5
9-4 地方出入国在留管理局、及び関係省庁などへの届け出、報告を遅延しているか	5

【取り組み・課題】

- ・各報告は早めに遅延なく取り組むよう努力している。
- ・学生に入管法を理解してもらうため、定期的にオリエンテーションを行っている。

10.地域貢献・社会貢献	
10-1 地域貢献・社会貢献、地域のイベント参加などへの取り組みを行っているか	3

【取り組み・課題】

- ・近隣の草取りや清掃作業に従事。
- ・地域のお祭りなどに以前は参加しておりましたが、コロナ禍のため現在はなし。
- ・近くの高校と交流会など実施。
- ・コロナ禍が落ち着けば、徐々に地域貢献や社会貢献を積極的にやっていき、地域の皆様から愛される学校になるように努力していく。